

Originator Profile技術研究組合、総務省「インターネット上の偽・誤情報等への対策技術」実証事業において、広告取引の透明化に向けた技術実装を完了

～広告商流におけるOP技術の有用性を実証～

SEARCHLIGHT株式会社(本社:東京都、代表取締役:瀬戸亮、以下「当社」)は、Originator Profile技術研究組合(以下、「OP組合」)が実施した総務省「インターネット上の偽・誤情報等への対策技術の開発・実証事業(令和7年度)」において、広告実証の推進およびシステム開発・実装の協力を行いましたので、その成果を報告いたします。

■ 背景とSEARCHLIGHTの役割

昨今、生成AIの悪用による詐欺広告や偽ニュースサイトが社会問題となる中、情報の「発信者」を証明する技術「Originator Profile(OP)」の社会実装が急務となっています。

本実証事業において、当社はデジタル広告商流におけるOP技術活用の枠組み全体の推進を行い、また、実際の広告配信システム(DSP/SSP)上で動作するOP技術のシステム開発・実装の協力を行いました。

■ 本実証事業における主な成果(広告実証分野)

1. 広告商流への高度な技術実装
複雑なデジタル広告の供給網(DSP/SSP)において、発信主体を正確に明示し、かつ運用を阻害しない形での実装を実現しました。
2. 広告取引の透明化と安全性の検証
自治体や民間企業が広告主として参加し、OP技術を付与したバナー広告を配信。ブランドセーフティ(掲載面の安全性)、ビューアビリティ、アドフラウド(広告詐欺)の排除において、OP技術の有用性を確認しました。

■ SEARCHLIGHT 代表取締役 瀬戸亮のコメント

「インターネットの信頼性を取り戻すための大きな一歩を、広告というビジネスの根幹部分で証明できたことを誇りに思います。広告主が意図しないサイトに広告が掲載されるリスクを低減し、透明性の高い取引環境を構築することは、デジタル経済の健全な発展に不可欠です。今後も当社は、技術と知見の両面からこの社会課題の解決に貢献してまいります。」

【SEARCHLIGHT株式会社について】

溢れる情報のなかで「何を信じるか」を判断することは、最も重く、回避できないコストとなりました。私たちは、すべての企業や人々が背負うその「検証の負担」をテクノロジー

で解放します。

『SEARCHLIGHT Integrity & Intelligence Suite』は、情報の誠実さを定義する独自の『Integrity Index』と、検証コスト（Verification Tax）をゼロにする『Intelligence Service』を統合した、デジタル空間の新しいインフラです。

代表者：代表取締役 瀬戸 亮

Webサイト：<https://search-light.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

SEARCHLIGHT株式会社 広報担当

Email: info@search-light.co.jp